

No.2555

梅の里から眺める山 大高取山

実施日 2012年3月3日(土)
天 候 晴れ
リーダー 鈴木 政三
参加者 渡辺清、一柳昭、涌井良明、
鈴木政三、石附智江、伊藤久雄、
宇野輝代、古川恵美子、小名秀鋭 計9名
費用 池袋起算 1,400円
タイム 越生駅(9:10)弘法山(10:00~
10:05)梅園神社(10:40)大高取山(11:40)
大高取山分岐(11:50~12:15昼食)桂木観音(12:35/
12:45)虚空蔵尊(12:20~12:25)越生駅(13:55)
データ 積算距離 11.84km
移動平均速度 3.2km
総上昇量 516m
行動時間 4時間45分

久しぶりの晴れ間、駅は東武鉄道の「梅かおる越生梅林をめぐる里山ハイク」の日と重なり高齢者の下車で混雑。

これらグループとはルートが異なり、我々は静かなハイクが期待できそう。

役場と公民館の間の道を北に行くと弘法山が前方に見えてくる。観世音から弘法山はちょっとした登り、諏訪神社が祀られ越生の町の眺めが良い。



一旦車道に出のどかな山村風景を眺めながら越生梅林に、今年は寒く梅は全く咲いていない、観光客は少なく梅祭りの太鼓の音だけが響く。

梅園神社を経てしばらく車道を行くと

大高取山登山口の道標がある。

単調な尾根歩きで大高取山に着く、見



晴らしは無い。少し下がると西山高取方面への分岐、広い場所で昼食。

桂木観音へは尾根を南に向かい正面が開けてくると桂木観音に出る、都心方向の見晴らしが良い。



車道を左に行き虚空蔵尊への分岐道標からユズの林に入る、ユズの実



を眺めながらの山道歩き。ゆうパークおごせへの分岐を分け虚空蔵尊に、108

段の石段を上ると狛犬ならぬ珍しい牛と虎の阿吽像が迎える。

ここからはのどかな里山歩き、のんびりと日差しを浴びながら越生駅に。



(記・鈴木 政三)

(写真提供・涌井 良明)

